

<参考資料>

今年、六本木ヒルズは開業 10 周年を迎えました。
10 周年のテーマは、「LOVE TOKYO」。
東京をもっと楽しく魅力的に。
六本木ヒルズから、たくさんのムーブメントを起こしていきます。

2013 年秋の六本木ヒルズでは、知的好奇心をくすぐるコンテンツを各所で展開します。
秋のメインイベントとなるのは、10 月 16 日～18 日に六本木アカデミーヒルズで開催される「イノベティブ・シティ・フォーラム」。「都市とライフスタイルの新しいデザイン」をテーマに、世界の有識者たちが集い、都市のあり方を語り合います。
詳細⇒<http://icf.academyhills.com/>

さらに、アイデアが生まれる街・六本木ヒルズならではのイベントが「Night Breakfast」。
これは毎月一回、朝 8 時から開催している「Hills Breakfast」のスピノフイベント。
Hills Breakfast に参加しているオフィスワーカーたちが実行委員会を組成し、六本木ヒルズアリーナをつかって一夜限りの一大イベントを開催します。

そして、六本木ヒルズ内のあらゆるところで目にする合言葉「考えよう。」
既成の考えを少し揺さぶり、想像し、考える。
そんなふとした“考えるきっかけ”を、あなたにお届けします。

考えよう。六本木ヒルズ



六本木ヒルズ内プロモーション（イメージ）

上：メトロハット 下左：66 プラザ 下右：「考えよう。カフェ」（POP UP CAFÉ：ELLE CAFÉ）

「考えよう。」を合言葉に集まった、さまざまな方々による「質問」が六本木ヒルズ内で繰り広げられます。

<「質問」提供者> (五十音順)

- 会田誠 (美術家)
- Annette messenger (Artist)
- 石井朋彦 (アニメーション映画プロデューサー)
- 石倉洋子 (慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授)
- 猪子寿之 (チームラボ)
- 入江悠 (映画監督)
- 上野千鶴子 (認定 NPO 法人ウィメンズアクションネットワーク理事長)
- エリイ (Chim↑Pom)
- 太田雄貴 (フェンシング選手)
- 片岡真実 (森美術館チーフ・キュレーター)
- 金氏徹平 (アーティスト)
- Gabriel Ritter (Assistant Curator, Dallas Museum of Art)
- 菊池凜子 (女優)
- 清川あさみ (アーティスト)
- 草間彌生 (前衛芸術家)
- 楠木建 (一橋大学教授)
- クリス智子 (パーソナリティ)
- クリス・ペプラー (TV、ラジオパーソナリティ)
- 小久保英一郎 (国立天文台理論研究部)
- 小山登美夫 (ギャラリスト)
- 坂本龍一 (音楽家)
- 佐藤卓 (グラフィックデザイナー)
- ジェラルド・カーティス (政治学者)
- 紫舟 (書家)
- 篠山紀信 (写真家)
- John C Jay (GX, President and Executive Creative Director)
- 辛酸なめ子 (漫画家・コラムニスト)
- 杉本博司 (アーティスト)
- 千住博 (画家)
- 五月女ケイ子 (イラストレーター、コラムニスト)
- 高橋幸宏 (音楽家)
- 武田双雲 (書道家)
- 竹田恆和 (JOC 会長)
- 竹中平蔵 (慶応義塾大学教授、アカデミーヒルズ理事長)
- ダニエル・カール (タレント・山形弁研究者)
- 為末大 (元プロ陸上選手)
- 田原総一郎 (ジャーナリスト)
- チェ・ジョンファ (アーティスト)
- 椿昇 (コンテンポラリー・アーティスト)
- 遠山正道 (㈱スマイルズ代表)
- 南條史生 (森美術館館長)
- 西本智美 (指揮者)
- 槇文彦 (建築家)
- 三木谷浩史 (楽天㈱会長兼社長)
- 三國清三 (シェフ)
- 箭内道彦 (クリエイティブディレクター)
- 米倉誠一郎 (一橋大学教授、日本元気塾塾長)ほか多数

展開期間：10月7日(月)～10月25日(金) ※掲出箇所により異なります。
特設 WEB サイト URL：think.roppongihills.com(10月7日(月)公開予定)